

別紙1

電子入札システム機能要件

※電子入札システム導入業務仕様書 第二章 2. 2-1. (1)

分類	機能	処理概要
電子入札機能	全般	発注者及び入札参加者はICカードを利用した認証によりログインできる。
	入札方式（工事）	仕様書 第二章、2、2-1、(2)入札方式に対応している。
	入札方式（委託）	仕様書 第二章、2、2-1、(2)入札方式に対応している。
	発注案件登録及び表示機能	発注案件情報の登録、修正削除が可能であり、直接登録及びCSV一括登録ができる。 複数の案件の進捗状況を一覧で確認できる。
	予定価格等登録・公表機能	予定価格、最低制限価格(低入札調査基準価格)について、案件ごとに事前登録の設定ができる。 各価格に係る公表時期(事前公表・事後公表)を初期設定及び案件ごとの設定ができる。
	入札参加資格確認申請書等提出受付機能	事前審査、事後審査を含む各入札、契約方式に応じて、入札参加に係る各種申請書の提出及び受付ができる。 提出された添付資料の確認ができる。
	入札参加資格審査	入札参加資格確認通知書の発行ができる。
	指名通知・見積依頼通知機能	指名競争入札において指名通知書の発行ができる。
		指名競争入札においては、設計図書等を閲覧するためのパスワードを通知できる。
		随意契約において、見積依頼書が発行できる。
	質問受付回答機能	入札参加者の質問を受付(登録)することができる。
		入札参加者へ質問に対する回答ができ、入札参加者が閲覧できる。
		質問回答時にファイルが添付できる。
	入札書等提出受付機能	設定した日時で入札書の受付が締め切れる。
		入札書受付時に受付表の発行ができる。
		辞退届の受付ができる。
		積算内訳書等の複数のファイルが添付ができる。
	辞退届提出機能	辞退届に辞退理由を入力して提出できる。
	技術資料等提出受付機能	技術資料等の提出、受付ができる。また、ファイルを添付できる。
	開札機能	案件ごと一括で入札書を開封できる。
		案件ごとに全応募者が提出した入札書の一括ダウンロードができる。
		最低制限価格をランダム化によって決定することができる。
		同価格で落札(候補)者が複数いる場合に電子くじにより落札(候補)者を決定できる。
		紙による入札書の応札も混在できる。
		落札(候補)者に対し、落札(候補)決定通知書等の発行ができる。また、落札(候補)者に対して資格要件確認書類等の提出を依頼できる。
		落札(候補)者決定の保留ができる。
落札(候補)者がいない場合、入札を不落又は不調にすることができる。		
最低制限価格(低入札調査基準価格)を下回った場合に自動判定ができる。		
再入札機能	入札回数が1回である場合を除き、1回目の入札で落札(候補)者が決定しない場合に再入札が執行できる。	
入札中止等機能	発注者の都合により中止ができ、入札参加者に中止通知の発行ができる。	
複数案件落札抑制機能	特定の複数案件をグループで管理でき、同一業者がグループ内の案件を複数落札できない様抑制することができる。	
入札結果出力機能	開札結果情報をCSV形式でダウンロードできる。	
検索機能	発注者は、登録した案件について、各種条件による検索ができる。	
	入札参加業者等に公開する情報については、公告日、件名等の条件を指定し、検索できる。	
その他	共同企業体による入札にも対応できる。	
	各種条件による登録した案件及び入札参加者として登録している業者が検索できる。	
	応札者に発行した通知書について、応札者が確認したことを、発注者が確認できる。	
入札情報公開機能	発注見通し登録機能	発注見通しの登録・公開・修正・削除ができる。
	案件情報公開機能	入札案件の概要、設計書等の登録、公開、修正、削除ができる。
		指名競争入札案件についてはダウンロードできる業者を限定でき、かつダウンロードした業者を特定できること。
		発注関係図書(設計書、仕様書等)の電子ファイルを登録することができ、業者がダウンロードにより入手できる。
	入札情報公開制限機能	設計図書の閲覧可能な者を制限できる。
	入札結果公開機能	入札結果の登録・公開ができ、総合評価落札方式にも対応できる。
		くじにより落札者が決定した場合は、くじにより決定した旨を表示できること。
	全般	各公開情報は、工事・コンサルタント業務のどちらについても登録、公開ができる。
公開時期の設定ができる。		
条件設定により検索できる。		
紙入札案件についても、公開できる。		
新規案件等は「新着」等の表示ができる。		
公開終了期限を設定できる。		
入札参加業者等に対してお知らせ機能を有している。		
承認・公開機能	公開情報について、最終承認者が確認を行い、公開又は非公開を選択できる。	
運用管理	ユーザー管理	システム利用ユーザーのID及びパスワードの登録ができる。
		ユーザーIDへの利用権限を付与できる。
	データ統計	対象の案件情報のみをCSVファイルによって出力できる。
		部署や期間を任意に設定し、案件情報、入札結果情報をCSVファイルによって出力できる。
その他	定型文の変更などで追加費用が発生しないようシステム管理権限を持つ職員が軽微な変更を行うことができる。	